

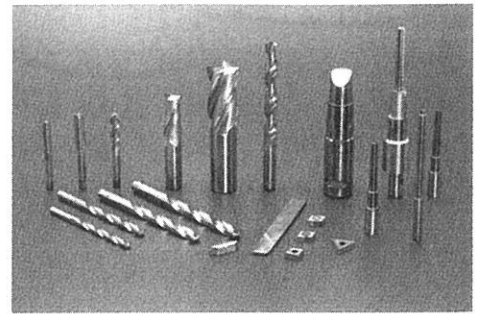
エコアクション21

取り組み事例2

岡谷熱処理工業株式会社

■取り組みのきっかけ

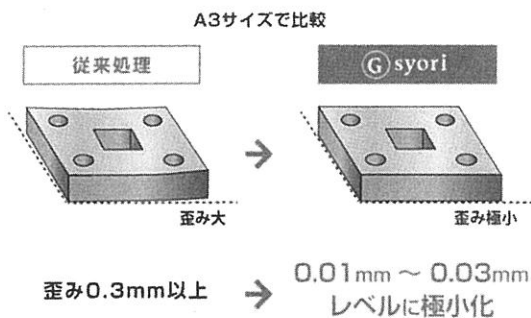
金属の熱処理、コーティング等に長年取り組んできましたが、環境関連法規を確実に守れる仕組みを持ち、環境に良い会社として世間に認められるようにということで環境マネジメントシステムの導入を決めました。ISO14001を4年間運用し、その後「維持費が安い」、「労力が少なく済む」、「審査の場で直接アドバイスが受けられる」等をメリットに感じ、エコアクション21に変更しました。



PVDコーティング“O.Ncoat”

■活動の変遷と成果

初期の頃はガイドラインに記述されたことを最低限やるといった感じで、目標も画一的なもので数値的にも高い目標とは言えませんでした。しかしながら、ある審査をきっかけに環境と経営の一体化ということに気づかされ、当社の開発中の技術が環境にやさしい技術であるということから、この技術のさらなる開発と市場への紹介に力をいれることとなりました。その結果、従来からの環境目標に以下のような目標が追加されました。



**従来の目標**  
 電気、燃料の削減  
 水使用量削減  
 廃棄物削減  
 化学物質削減



**新たに追加された目標**  
 売上目標(営業：環境にやさしい商品)  
 環境にやさしい熱処理開発  
 環境にやさしいコーティング技術開発  
 IoT、AI、センサーの充実  
 成長期待分野への参入準備

環境にやさしい熱処理 歪み極小化熱処理技術“@syori”

■取り組んでみて感じたこと

段取の効率化により作業時間の短縮が実現され残業時間を前年比16%削減するなど働き方改革にもつながる成果も上がっています。前述のように当社の持つ技術が環境に貢献することや、「従業員一人ひとりがそれぞれの本来業務を改善する」ということがエコアクション21の活動活性化につながると同時に業績の向上につながっています。

■今後

今年度は工場の省エネを目的として長野県工業技術総合センターの事業に参加して、主な機器の使用状況の調査とその結果に基づく改善を進めています。こういった現場での改善と技術開発を両輪として活動を進めていきたいと考えています。



エアー漏れチェック中  
 (長野県工業技術総合センター事業)



岡谷熱処理工業株式会社

代表取締役社長 滝澤 秀一  
 所在地 〒394-0033 岡谷市南宮一丁目5-2  
 電話：0266-23-4610 FAX：0266-23-4652  
 URL：https://www.okanetu.co.jp  
 事業内容 金属熱処理(真空熱処理)、PVDコーティング、  
 真空浸炭・真空浸炭窒化処理

エコアクション21認証・登録日 2008年4月7日

